friendship force
AICHI

No.105

Newsletter

素晴らしいモンタナ交換の旅　7月1日～9日

[モンタナ交換プログラムを終えて]
ED 稲葉千賀子

小規模なモンタナクラブに無理を頼み、最初の受け入れ可能人数 15 人を大幅に増やしてもらったので、1 ファミリーに 3 人を預かってもらうという、異例なことになりました。

それにもかかわらず、ホスト側は心からのもてなしをしてくださったと感じました。

用意されたプログラムは、本当によくできたものでした。

ジェファーソン大統領の命を受けて、ルイス、クラークの 2 人の探検家が一人の黒人とインディアン女性を連れて、ミズーリー川を木の小舟で上り、モンタナの各地をリサーチしていった過程を見せる、Lewis & Clark Museum

インディアン目線でインディアンを描く白人画家、C.M Russell を集めた museum 見学。モンタナ開拓時代が手に取るようにわかるもので、とても印象的でありました。

独立記念日を挟んでの交換であったので、アメリカ人の記念日での祝い方を、私たちをパレードに参加させてくださったり、野球の始球式に投げさせてもらったりと、色々楽しませてもらえるプログラムでした。

日本人受け入れが初めてということも、私たちにとってラッキーだったのかもしれません。

和食を紹介されたアンバサダーたち、折り紙や、お手玉など日本の文化を紹介した際も珍しがられ、日本語も少しでも学ぼうという姿勢で、少し大袈裟ながら、感動でした。

文化のみならず、交換地の歴史を学べたというのはとても意義深いものでした。

[モンタナ渡航報告]　　AED 加藤紀子

モンタナ州グレートフォールズは期待通りの素晴らしいところでした。とにかく広い、美しい、加えてホストも最近にない暖かさと、おもてなしで直ぐに 2017 年の交換がお互いの間で話されるようになり皆大満足で帰途に着いたと思う。幸運なことにアメリカの独立記念日をはさんで行った為にその日だけの特別な行事があり我々もそれに参加することができた。パレード、始球式と全く驚くようなことに参加でき、参加できた者も、応援した者も大喜びであった。後は ED の稲葉さんが初めての交換経験なのに、本当によくやってくださったと感謝します。渡航先の ED が途中病気になり、1 か月くらい病院に入ったため他の方に ED が変わり途中からの交渉となったためにいろいろがたがたあったのだが、彼女なくしてはこの交換は成立しなかったように思う。参加者の方もみな協力的で大変楽しい交換ができた。

人との交流に勝るものはない・ それが FF の魅力そのものだ

[魅力的な人々] 久田建男

仕事で何度もアメリカに行きました。友人も何人かおり、いつの間にかアメリカのことは良く知っているんだと思っていました。ところが今回の交流は、私に全く違うアメリカの魅力を教えてくれました。今回は人との交流が特に印象的でした。私と妻がステイした家庭は Jim と Jean 夫妻、そしていつも一緒に行動をした Jean の両親の Larry と能子さんです。本当にフレンドリーなホストファミリーでした。他のホスト達も人間味あふれる人たちだったと思います。特に印象に残ったのは能子さんです。戦後間もなくアメリカ人と結婚したことは我々が考える以上に困難な事もあったと思えるのですが、能子さんはそんなことはおくびにも出さない人で、私達も歳をとったらそうなりたいと思える大変に魅力的な人でした。景色ももちろん良いですが**人との交流に勝るものはないですね。それは FF の魅力そのものではないでしょうか。**

[感動のアメリカ大陸] 重森整三

人生は巡り合いの瞬間に感じる、ときめきの繰り返しだろう。今回の旅も多くの人に出会い、偉大なる大自然に触れ、学ぶことが出来た。初参加の私に分からない事が多く、失敗もあったが、誰からともなく気にかけ教えて頂き、有難く感謝している。ホストの優しさと、もてなしたに甘えた感が強いがとても楽しく過ごすことが出来た。言葉に不慣れな私にも心からの誠意は十分つたわってくる。連れ合いが資料に貼る糊が欲しい時、ホスト宅にはボンドがあり十分感謝を伝えたが、翌日わざわざ買って寄こしてくれた事。長い旅にまだ必要だろうとして。まさに琴線に触れる嬉しさであった。初めてのアメリカ大陸はそのスケールの大きさに圧倒される。グレイシャー国立公園の厳しく荒々しくモンタナの青い空に突き刺すようにそびえ立つ山々。氷河の創りあげた美しく雄大な風景はまさに神々の遊びたもう庭を実感する。小さな人間の思いなど歯牙にもかけぬ偉大さだ。あっという間の 1 週間。FF モンタナメンバー全員が熱く盛り上げる日程と行事、これこそ FF の本質である民間外交の精神なんだなとほんの少し解った気がする。

July 4th をアメリカの人達と一緒に楽しんだ

[モンタナ ホームスティにて] 細川義信

初めてのホームスティで不安と期待を抱き渡航しました。不安はホスト夫妻のハグされたと同時に吹き飛びました。夫妻はとても優しく親切でした。期待は独立記念日の模様です、ホストの方がパレードに参加するということで、幸いに家内がオープンカーに乗せて頂きました。その夜の野球観戦は、いい経験をしました。両 FF のおかげで、始球式を務めましたまさに最高の思い出になりました。グレシアパークの景色はまるで絵葉書のようです。フォートベントンの町中は、西部劇を観ているような気がしました。ネイティヴアメリカンの歴史はアメリカの歴史のような気がします。盛り沢山の内容にあっという間に時間が過ぎました。最後にホスト夫妻のロンとキャロルに感謝します。

[人類愛のすばらしさ] 渡辺敏恵

よその国の人達と何日も御一緒させて頂き、温かいおもてなしを受けて人類愛の素晴らしさを改めて感じました。幸せでイッパイのカップはこの豊かな自然と愛によってあふれ出ました。観光初日に訪れたルイスとクラーク国立歴史資料館は印象深かった。翌日の氷河国立公園は向かうバスはモンタナの美しい自然と広大な麦畑を走り丸い地球上に我々はいるんだなと感無量でした。7 月 4 日独立記念日のパレードに参加出来た事も忘れられない体験でした。モンタナの月も「よく来たネ」と笑ってました。幸いな事に私のホストファミリーは奥様が日本人のよしこさんでした。語学に貧しい私にとってラッキーでした。御主人とあまりお話が出来ず心残りでした。もっと勉強をしなければ・・・と痛感しました。見事に片付いた家の中に感心しました。帰国して我家のガラクタの多い事に愕然とした。さあ片付けよう！この様な幸せな旅に参加出来ました事に感謝です

[初めてのホームステイ] 植田啓三

そもそも FF の会に入会しようと思ったのが外国でホームステイをしてみたかったというのが入会の動機でした。そして 6 泊でしたがこのホームステイを経験したわけですが私にとっては海外旅行ツアーとは違う中味の濃い旅行でした。ホームステイ先の方達、皆さんは私達を歓迎してくれ、とてもいい方達だと会話は中々できなくても分かりました。

[ホームステイを体験] 広光千寿子

今回初めてホームステイに参加させていただき、とっても楽しい 1 週間を過ごさせて頂きました。7 月 1 日が近づくにつれ心配と不安で毎日あと何日、あと何日とわくわくして待っておりました。ホスト宅に迎えて頂いてお家もとってもきれい、又ゲスト部屋も素敵でした。それにご夫婦もベストカップルでした。Yoshiko さんが日本の人で私にとってはとても楽でした。毎日いろいろな所に出かけ又皆さんとの交流の場で他のホストさんたちがとてもフレンドリーに話しかけてくださっても英語でお返しが出来なくて残念でした。本当に楽しい 1 週間を持てて私の人生の 1 ページに残るでしょう。

雨の中の BBQ パーティー・40 名の会員が賑やかに集う

8 月最後の日曜日 30 日に半田市の稲葉さん宅の広いお庭でバーベキューパーティーが催されました。あいにくの雨にもかかわらず予定通り 40 名の会員が集まり、前日に加藤さん達で用意された 4 つのテントの下で賑やかな交流会をしました。雨が降ろうとも大勢の仲間が集まると楽しい集いになるようです。参加者の半数近くが新しい若い会員で、中でも今年入会された二人の男性は自然に BBQ を最初から最後まで担当してくださり、どれも美味しく焼き上げて下さいました。
古い会員はようやく世代交代の時期が来たのを実感し、何となくほっとしたひと時でもありました。

当日はアメリカ在住 20 数年の稲葉さんが 40 人の会員のために BBQ の用意をして私達を迎えて下さいました。“アメリカン スタイル BBQ”の素敵にディスプレイされた食材に参加者は堪能し、楽しみました。特に厚切りのビーフステーキとお手料理のおいしかったこと！ 稲葉さん、有難うございました！

≪新しい仲間の声≫

素晴らしい時間を共有して　　竹内珠美さん

8 月 30 日稲葉会員宅のバーベキューに参加させていただきました。
雨予報でしたが、当日はやはり雨！不安ながら伺ったところ、
広いお庭にテントが何張りも張られ雨でも全く大丈夫。
稲葉さんの沢山の美味しいお料理や、お肉を堪能し、
そして会員の方々の多くの経験を聞かせていただき
素晴らしい時間を過ごさせていただきました。
6 月のデトロイトのホームステイのお話も「私には無理だ」
と思っていましたが、決心させてくださる方ともお会いでき、
私にとってとても有意義な会となりました。
今度は私が皆様に良い経験をお話しできるようになりたいと思いました。

[バーベキューパーティーデビュー] 新海ゆみこさん

8 月 30 日は私にとって、忘れられない日となりました。
今年途中から入会して以来、加藤紀子さんからのメールで色々なイベントがある事をお知らせ頂いておりました。でも、一斉メールにお返事したり、イベントに参加するのは、なんだか畏れ多い気がして…色々躊躇してしまっていたのです。でも、楽しい事がやりたくて入会させて頂いたんだからと、今回思い切って参加させて頂くことにしました。当日は生憎の雨。緊張しながらの初参加でした。
大きくて素敵な稲葉邸、駐車場で戸惑っていると、隣の車から「さぁ行きましょう」と気さくに声をかけて下さる方が…。その優しい一言に促され、お庭に入ると沢山の方々が優しく迎えてくださいました。そして「あなたが新海ゆみこさん？はじめまして」と加藤さんから声をかけて頂いて、本当に嬉しかったです。前日に設営して頂いたテントのおかげで、雨も気にならず、本当に美味しい手料理を頂きました。BBQ もビーフ、ソーセージ、焼き野菜どれをとっても美味しい焼き上がりでした。
そしてなにより会員の皆さんの豊富な話題…♪
とても楽しくて時がたつのを忘れてしまう程でした。先輩諸氏の**「人生は楽しまなくっちゃ！」の言葉がこれからの私を前向きにしてくれるキーワードです。**ありがとうございました。

humanitarian aid　ネパールの子供たちに新しい学校を！

愛知クラブ・ネパール募金の報告　　事務局　加藤紀子

2015 年 4 月 25 日ネパールで発生した大地震の後、5 月 4 日 FFI から全世界の FF 会員に送られた Statement: regarding the situation in Nepal を読み、直ちに FF 愛知の会員に募金の協力を呼びかけました。多くの会員から 8 万円もの義捐金が集まりました。FF 愛知ではそれに会のお金を足して 18 万円を FF ネパールへ送金出来ました事をご報告いたします。
FF ネパール会長の Shiva さんはそれに深い謝意とともに義捐金を子供たちの学校再建に使われる旨、報告がありました。　　皆様からの募金は子供達の学校再建に使われます。
皆様のご協力、心より感謝申し上げます。

Dear FF Aichi Club,
Thank you very much succeeding to transfer the money through western union ... Please give our hearty thank all those who donated to support the earthquake victims of Nepal.
We use this money for the school Rebuilding so the children will get the chance to study in the better shelter home ....

Shiva Shrestha
FF Nepal

FFI Statement:　　Urgent need in Nepal!

Dear Friendship Force members around the world:

Most of you are aware of the devastating earthquake in Nepal which struck a little over a week ago, killing thousands and injuring many more. In fact, with so many wounded and homeless, this terrible situation may worsen in the days to come. Although the media attention will lessen, the people's need for aid and support will be great for a long time to come.

You'll remember that Friendship Force International does have a club in Nepal, based in Kathmandu. This club is led by Shiva Shrestha who has informed us that he, his family and his members are all unharmed. As a person who has always been committed to humanitarian causes, this crisis has only heightened Shiva's resolve to help the people of his country who are most affected by the still unfolding disaster. We on the staff and board of Friendship Force International have felt compelled at this point to help the people of Nepal recover from nature's impact, and we know many of you are feeling the same way. Therefore, we are urging our members if they feel they can and want to, to donate to the relief efforts in Nepal.

「ネパールの子どもたちは今、国際社会の助けを必要としています。壊滅状態にある 5,000 校の再建に早期に取り組まなければ、子どもたちは今後何ヶ月、あるいは何年にも渡り、教育を受けるという基本的な権利をおびやかされてしまいます。規律のある学校生活を送り、経験したことを同級生たちと語りあうことは、子どもたちが徐々に日常の感覚を取り戻し、被災体験によるトラウマ（心的外傷）から回復する助けにもなるのです。」　セーブ・ザ・チルドレン、ネパール事務所代表、ロジャー・ホジソン

報告とお知らせ

≪2015 年のデトロイト交換募集締切のお知らせ≫

2015 年度の渡航は 6 月 1 日～14 日の日程でミシガン州デトロイトクラブとウエスタンミシガンクラブ交換が予定されています。多くの渡航希望者が予想されましたので事前の予告どおり 9 月 8 日 10：00 のスタートでメールでの応募を募ったところ 1 時間後の 11：00 にすでに 20 名の申し込みがあり、応募を締切りました。今年度 7 月のモンタナに引き続きこのように多くの新しい会員が渡航に関心を寄せられたのは驚きですがこれは事務局の加藤紀子さんが企画されている日頃の会員交流イベントでの交流の成果であり、快挙と言えましょう。今後も事務局を中心にした新入会員リクルート、それによって入会された新しい会員と共にフレンドシップフォースの精神を理解し、共に活動を楽しんでいけるよう会員皆で努力をしていきましょう。

≪2016 年度の交換予定≫

2016 年 3 月 New Zealand　受入　　ED 小倉小枝子 AED 西村貴子
期日 2016 年 3 月 31 日～4 月 6 日

2016 年 6 月 Detroit ＆ Western Michigan 渡航　　ED 稲葉千賀子 AED 加藤紀子
期日 2016 年 6 月 1 日 ～13 日
＊2015 年 秋のコネティカットクラブ受入はキャンセルになりました

モンタナ渡航反省会から
携帯している食品について：入国前に、すべて正確に申告しましょう
個人旅行の場合は個人責任で良いが団体の場合グループ全体に迷惑をかけます。過去にありました。その国が輸入禁止にしている食品(特に原発事故以後)を個人が持ち込むのはマナー違反です。

≪新しく入会された方・FF 愛知へようこそ≫

1．森井 惠治さん・森井 香 さん　　みよし市在住　神本さんのご紹介

2．佐藤 泰子さん　　半田市在住　　稲葉さんのご紹介

新しい FF 愛知のホームページ　　冨岡 達也

ようやく HP の改定をおこないました。従来と大きく異なったのは、次の 2 点です。費用は若干かかりますが、サーバーのディスク容量を 1GB から 10GB にしました。交換に必要な書類は、今後 HP 上から呼び出せるようにします。一度にアップロードできるファイルサイズも 500MB になったので書類作成の時サイズの大きさを心配する必要はないでしょう。次に、専用のドメインを確保しました。このため、http://から入力する長いアドレスでなく、「ff-aichi.com」これだけで簡単に HP が呼び出せます。なお、親しみのある HP とするため、投稿や写真の提供を是非お願い致します。そして、一人でも多くの方が HP 作成へ参加してくれるのを心待ちにしてます。

編集・発行：FF 愛知　会　長：土居　陽子　ddyokodd0607@xj.commufa.jp
〒458-0015 名古屋市緑区篠の風 2-401

事務局：加藤　紀子　puppy-nk@cac-net.ne.jp
〒475-0833 半田市花園町 6-27-19
ニューズレター 編集・作成　：鷹野　晴子　htkn@ma.medias.ne.jp

ホームページ　担当　：冨岡　達也　「ff-aichi.com」